

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和03年02月03日(水)

事務事業		農業農村基盤整備推進事業		担当課	農業振興課	担当係	整備係	管理番号	3715	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有 <input type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/>	
	行計	大項目	200003	活力とにぎわいにあふれるまち（産業振興）	根拠法令 個別計画等	土地改良法				
	政画	中項目	200001	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり						
分施	小項目	200001	農地の保全・活用と安定した農業経営の支援							
事業概要		明戸北部地区（江原・堀米地内）の土地改良事業（用排水路施設整備、道路整備等）及び、荒川中部地区の国営かんがい排水事業や諸調査に係る費用の負担金を交付する。 「令和3年度事業再編」								
目的 ※何のために		安定した用水の確保、営農環境、農業経営の安定								
対象 ※誰・何を対象に		県及び協議会 関係機関								
手段 ※どのように		調査に係る経費について本市負担分を支出する。総会等へ出席する。 埼玉県土地改良事業団体連合会に書類作成業務を委託する。								
成果 ※何を求めるか		国営・県営事業の推進及び実施に寄与する。								
執行体制		■ 市職員    ■ 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（                      ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	06 農林水産業費	01 農業費	06 農地費	明戸北部農業農村整備事業		83,667,500		
		一般会計	06 農林水産業費	01 農業費	06 農地費	荒川中部地区国営土地改良事業		8,813,900		
			00	00	00			0		
			00	00	00			0		
			00	00	00			0		
本事業の 主な業務		・ 明戸北部農業農村整備事業に関する事務					・			
		・ 荒川中部地区農業農村整備事業推進協議会の負担金支出					・			
		・ 荒川中部地区地域用水対策協議会で景観整備の検討					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画		・ 県営ほ場整備（明戸北部地区） ・ 国営荒川中部土地改良事業	・ 県営ほ場整備（明戸北部地区） ・ 国営荒川中部土地改良事業	・ 県営ほ場整備（明戸北部地区） ・ 国営荒川中部土地改良事業	・ 県営ほ場整備（明戸北部地区） ・ 国営荒川中部土地改良事業		
事業費	予算（現額）	91,490,000	136,808,000	94,059,000	42,156,000	0	
	決算額	90,519,400	135,731,540	92,481,400	0	0	
	財源内訳						
	国支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	2,675,000	3,500,000	4,000,000	10,000,000	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
人件費	他特定財源	0	253,792	164,400	411,000	0	
	一般財源	87,844,400	131,977,748	88,317,000	31,745,000	0	
	従事職員数(人)	0.63	0.90	0.95	0.89	0.00	
	人件費相当試算 ※1	4,900,770	7,003,800	7,467,950	7,251,720	0	
		0	0	0	0	0	
(総事業費試算)		95,420,170	142,735,340	99,949,350	49,407,720	0	

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3. 評価指標

グラフ表示

<

4. 観点別評価（A：目標値どおり（以上） B：ほぼ目標値どおり C：目標未達成 ー：目標値の設定がないもの）

活動 (意図した活動を行っているか)	B	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明
		明戸北部土地改良事業負担金については、県事業費の変更によって目標額と実績値に差が出たものの、必要な負担金を支出できた。また、荒川中部地区農業農村整備事業推進協議会への負担金についても既定に負担金を支出できた。
成果 (意図した成果が上がっているか)	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明
		明戸北部土地改良事業については、県において期間延伸の事業計画変更を行い、令和3年度までが予定工期となったが、予定事業は概ね実施された。また、荒川中部地区国営事業については、計画通りの進捗となっている。
効率性 (効率的に事務を行っているか)		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	整備係長 吉岡 俊和
-----	------------

5. 前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

# 事務事業評価表

## 6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	農業農村基盤整備推進事業	担当課	農業振興課	担当係	整備係	管理番号	3715
<div>■ ① 現状のまま継続 □ ② 見直して継続 □ ③ 拡充・重点化（コスト投入） □ ④ 目的達成による終了 □ ⑤ 廃止を検討</div>			<div>□ 委託化等の検討 □ 成果向上のための改善 □ 効率化のための改善 □ 事業規模の縮小 □ 他の事務事業と統合</div>				
<div>上記を実施するための具体的な取り組み内容は？</div>			評価の内容説明				
			明戸北部土地改良事業や国営事業について、国県による事業進捗に左右される部分があるものの、引き続き事業が継続していることから、市として円滑に事業が推進できるよう現状のまま継続とした。				
			評価者	産業振興部次長兼農業振興課長 杉本 公明			

## 7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	
--------	--

## 8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

## 9. 評価指標グラフ

